

第12回エコアクション21全国交流研修大会in福岡

分科会概要説明

1

企画部会 部会長 津崎成幸

分科会の狙い 2017年版ガイドラインをフル活用しよう！

- ▶ 新ガイドラインは「経営そのものへの支援」を狙いとしている
- ▶ 「企業価値の向上」をゴールとしている
- ▶ どのようにして事業者伝えるか、又、影響を与えることができるか
- ▶ どのようにしてエコアクション21の信頼性を維持し、認証登録件数を上昇カーブに転ずることができるか



- ▶ 範囲が広いので、4つの分野に分け、それぞれ分科会としています。※
分科会によってアプローチの違いはあるものの、「環境に経営が組み込まれた」という基本コンセプトはどの分科会にも共通しています。

分科会について

3

第1分科会 新ガイドラインの審査及び指導助言は如何にあるべきか

- A) 審査時における「経営における課題とチャンスの明確化」の方法について
- B) 事業者の手間・負担の増加を出来るだけ抑えるための審査はどうあるべきか
- C) PDCA（継続的改善）を如何に実現させるか

第2分科会 経営者視点のエコアクション21

- A) E A 2 1 を通した顧客満足度向上の方策
- B) E A 2 1 を通した（人材育成による）技術力維持向上の方策
- C) E A 2 1 を通した経営効率向上の方策

第3分科会 環境活動レポートから環境経営レポートへ

- A) 経営に貢献できる環境経営レポートの内容とデザインとは
- B) 内部、外部コミュニケーションツールとして活用する方法とは

第4分科会 新E A 2 1 制度の普及促進と発展 （認証・登録30,000件をめざして）

- A) 新規登録事業者の拡大
- B) 認証返上事業者の縮小

ワークショップ

- ・ 分科会の会場では指定のテーブルに
- ・ 責任者よりご説明
アンケート結果のまとめについて
討議するテーマについて
討議する課題について



- ・ ブレインストーミング（各分科会で説明）
意見の違う人が話し合ってみて、理解が深まる
意見は、まずカードに書いて出していく
テーブルごとに意見をまとめる
- ・ 各テーブルの意見を紹介（発表）



※二日目 9:00より全体発表会

分科会で行なわれた議論の結論（提案、提言など）を分科会責任者が発表する

分科会会場 ご案内

	会場	階	責任者
第1分科会	ヴェガ	3階	真鍋審査人 (副) 真次審査人
第2分科会	ナビスC	1階	松岡審査人 (副) 松崎審査人
第3分科会	ボードルーム	3階	中島審査人 (副) 池上審査人
第4分科会	リゲル	3階	池水審査人 (副) 宮寺審査人

5

現在の会場 アルゴス (明日 9:00 結果発表会)

ヒルトン福岡シーホーク